

『藻場を守り育てるフォーラム』

鳥羽の海を美しく ～ごみのない海、海藻の育つ海～

報 告 書



日 時：平成23年12月3日（土） 13:00～15:35

場 所：鳥羽商工会議所会館 3F かもめホール

鳥 羽 市

『藻場を守り育てる』フォーラム

近年、伊勢湾の海域環境の悪化等もあって、重要な海の森である「藻場」の減少が心配されています。本事業は、漁業ばかりでなく、他の生物との共存の場でもある自然環境に欠くことができない「藻場」の大切さを多くの方々に知っていただくため、海岸漂着物調査や海藻類の観察をし、その結果報告と今後の方向性を踏まえたフォーラムを開催しました。

『内 容』

1. 「DVDの放映」(12:00~13:00)

- ①事前潜水調査の映像と調査結果に対する感想
- ②海岸漂着物調査&海藻類の観察の映像と調査結果に対する感想
- ③藻場再生に向けた市内での取組み紹介
 - ・鏡浦中学校の取組み
 - ・鳥羽磯部漁協答志支所青壮年部の取組み
 - ・鳥羽市水産研究所の報告
- ④総括(今後の方向性等)

2. 【第1部】海を美しくする鳥羽の活動報告(13:10~13:50)

- ①アマモを育てて(鳥羽市立鏡浦中学校)
 - ・全校生徒でアマモ場作りに取り組んでおり、そのアマモ場に多くの生き物がすんでいることなど、一年間の活動を報告。
- ②藻場を作る(鳥羽磯部漁協・答志青壮年部)
 - ・答志島で行っているアラメ場づくりの活動を報告。
- ③漂着物でアート(鳥羽まちなみ水族館)
 - ・海岸漂着物で作っている作品の紹介。

3. 【第2部】トーク「海を美しく」（13：55～14：40）

コッテター：武田美保（シンクロスイマー）
古谷千佳子（沖縄の水中カメラマン）
木田久主一（鳥羽市長）

進 行：太田磨理（NHK 津放送局キャスター）

・「海を美しく」をテーマにそれぞれの活動の場で感じている海との関わりを話した。また、森林を間伐して川に豊かな水を戻し、海の藻場再生につなげる市の「森と海・きずな事業」について意見を交わした。

4. 【第3部】シンポジウム「どうすれば海は守れるか」（14：45～15：30）

コッテター：前川行幸（三重大学教授）
高屋充子（きれいな伊勢志摩づくり連絡会議会長）
岩尾豊紀（鳥羽市水産研究所）

進 行：石原義剛（海の博物館館長）

・「どうすれば海は守れるか」をテーマにシンポジウムを行い、一人ひとりが海を守る意識を持ち、できることから始めることの重要性を確認した。

『参加人数：135名』